|  |  |
| --- | --- |
| 第5回『　Orepedia~俺の哲学を創る・生かす~　　　』 | 作成者：しもじまゆうた実施日： |

**基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 対象者（生徒・クラスの現状予想。テーマへの関心など。）生徒の現状・生徒によって進度がまちまち・ちょっと授業に飽きてきてるかも…？？その他各クラスでお願いします。クラスの雰囲気・各クラスでお願いします。テーマへの関心・各クラスでお願いします。目的* 納得感のある俺の哲学を創りだしてもらう。
* 俺の哲学をこれからの日常に活かしてもらうきっかけとしてもらう。
 | 目標（何をもって目的達成とみなすか）* 俺の哲学が書けている
* 成果物が、個々人の俺の哲学が反映された状況で書かれている。
	+ 俺の哲学活かそうとしているかどうかを見ます。

準備物など* プリント(4樹類で1人2枚→設計書は3種類のうち1枚を選びます)
	+ 俺のwiki
	+ 設計書
		- 小説家ver(小説のあらすじを考える)
		- 画家ver(1枚の絵を書く)
		- 漫画家ver(4コマ漫画を書く)

その他（注意事項・授業にかける思いなど）* 楽しく！本気で！！
 |

**タイムライン（計50/50分）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 構成 | 時間（分） | 活動内容 | 各活動のねらい | 予想される生徒の様子と大学生の対応 | 備考 |
| 導入 | 5分 | * ワークの修正をしてきたかを確認。
	+ 進度が同じくらいの子が近くなるような座席配置を、霜島が今日の流れを説明している間に作成
* ここからの流れを共有。
	+ 今回は、俺の哲学を自分だけのwikipediaのページを通して創ること。そして俺の哲学をテーマに、小説家・画家・漫画家になりそれぞれどう哲学をこれからに活かしていくのかについての成果物をつくること。
	+ この辺の説明はパワポ見ればわかるかと！
* 座席振り分け
 | * 修正している数を把握することで、展開1にとる時間を決定する。
* これからの見通しをもってもらい、活動をしやすくする。
 | * 修正している
* 修正してない
	+ 活動内容に書いてあるような対応をお願いします。
 | ・前回、今までの授業で空欄があるワーク、書き足したいワーク、少し書き直したいワークは、もう一度やってくるように指示してある。 |
| 展開1→終わっている子は展開2へ！！ | 5分〜10分(ここから先クラスによって時間変わると思います。) | * ワークの修正(ここで今までのワークだす。写真しかない子に関しては、ルーズリーフなどに書いてもらおう。)
	+ 主には今までのワークに空欄がある子への救済措置。書き加えたい人、ちょっと書き直したい人もOK。
 | * クラスの子達の進度を合わせる。
	+ 第五回ワークを行うための必要最低限を達成する
 | * がんばってるけど全然書けない
	+ 問いを深められるような質問を！
* 全然書かない、そもそもがんばらない

それなりにつきっきりになって、問いを出して口頭で深め、「それいいじゃん書きなよ！」で攻めていくスタイル(圧倒的に霜島のスタイルなのでみなさん考えてください。笑)* 終わっていてすっごい暇
	+ より深められれそうなものがあれば深めてあげてください。
	+ 活動内容のところにも書きましたが、ある程度この層がいるのなら、先に進ませてしまっていいと思います。
 | * ある程度、できない子はこの時間を見捨てる必要があります。その子はサポートに入って、展開2で追いついてもらいましょう。この時間だけで救済しようとするのは危険。
 |
| 展開2 | 15分 | * wikipedia作成(ここでプリント配る)
	+ 一気にやってもらうのではなくセクションごとに
		- 名前書いてもらう
		- ステータスのところを書いてもらう
			* 早く書けたら、棒人間の顔のところに似顔絵書いておく
		- 俺の哲学をつくる
			* 2樹類の例をだすことで、言葉を変えたり、順番も変えていいという自由度を強調
				+ 自分で作った感をだし、だしたものに納得感を得るため
 | * 俺の哲学を創る
 | * 似顔絵を無限に書く
	+ 超ありそうなので、クラスによっては、最後の主な作品のセクションで、時間余ったら書いてと伝えていいと思います。笑
* 作った俺の哲学に納得できない…
	+ どこに納得できないのか、なんで納得できないのかを聞いて、どうすればいいか一緒に考えましょう。
 |  |
| 展開3 | 5分 | * 俺の哲学のシェア(時間がなければ、最後にシェア兼振り返りの時間があるので、その時に回してくれれば！)

どんな哲学になったのかを隣の人とシェアする。* + シェアされた側は、その哲学にまつわるその子に関するエピソード(俺の哲学全体でも、部分的でもかすってればいいかな)を話す
		- そのエピソードがワンちゃん物語の種になるかなとか思ってみたり。
 | * 自分の俺の哲学により納得感をもつ
 | * てきとーに発表する
	+ やばそうな子には先についてて下さい。笑
 |  |
| 展開4 | 10分 | * 主な作品(俺の哲学を使った物語のもとになるものをつくる)
	+ 例を使って、俺の哲学を中心につくってほしいことを強調する
	+ 高校段階、大学段階、将来(就職してても、就職してなくても！)など、これからのいつの自分でも良いので、自由に書く！
	+ 題名は全部創ってからでOK！
* 作成手順
	+ 職業を選んでもらう
		- ステータスの職業欄のところに職業名を書いてもらう
	+ プリントの流れに従って、作っていく
	+ 残りは宿題！！
 | * 俺の哲学を生かす
 | * 全然思いつかない…
	+ やっている部活、趣味、習いごと、高校にいったらやってみたいことなど、物語の種になるものを引き出す
 |  |
| 振り返り・まとめ | 5分 | * 主な作品をシェア
	+ 俺の哲学をこれで、だからこう活かしていこうと思っている、とお互い発表
 | ・今日の授業のプロセスを振り返る | * てきとーに発表する
	+ やばそうな子には先についてて下さい。笑
 |  |